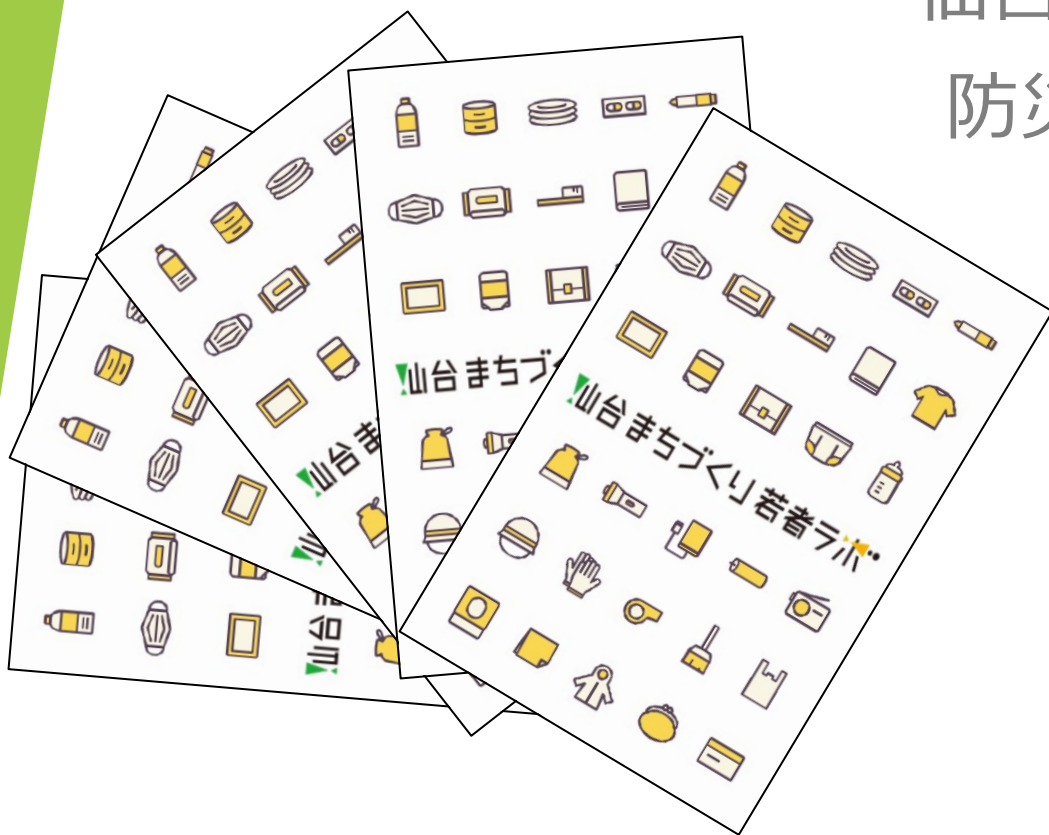


Let's play 防災ストーリーズ!

仙台まちづくり若者ラボ
防災ストーリーズ team



目次

1. メンバー紹介
2. 活動テーマの設定
3. フィールドワーク
4. アクション
5. 今後の予定
6. SNSアカウントのご案内

1.メンバー紹介

◆ 大和田 静

会社員（建築設計）

趣味は美味しいご飯とお酒、プロ野球観戦。球場で飲むビールが大好きです！



◆ Y.K

公務員

趣味：
プリン🍮



◆ 工藤 佑羽

学生

よく笑うKpop好きな21歳です！



◆ 齋藤 亮太

会社員（建設コンサルタント）

栃木出身。
ドライブが好きで、東北制覇が目標です！



◆ 関町 咲穂

学生

趣味：
旅行



◆ 武見 理々華

学生

趣味：御朱印集め



◆ 門間 由芽奈

学生

登山×温泉にハマってます！なんでも挑戦するアクティブさが取り柄です！



◆ 井上 和正 (メンター)

会社員（人材会社）

丸森出身！先日フルマラソンを走ってきました！！運動大好き！



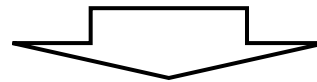
2.活動テーマの設定

防災を楽しく学ぼう！！

【活動テーマの設定の経緯】

ワークショップ（7/1）で議論したこと

- 東日本大震災があった中で、仙台市の防災の取り組みがどう変わってきたか？
- 震災を経験していない小中学生の世代も出てきており、記憶が風化していないか？
- ひとりひとりの市民が防災について学べる機会がなくなってきていないか？



活動の方針

- 仙台市の防災の取り組みを調査し、現状の課題と防災ニーズを明らかにする
- ニーズに対応した防災を楽しく学べる方法を考える

3.フィールドワーク

①東北工業大学 鍵谷先生へのヒアリング

ヒアリング対象者	鍵屋浩司 教授 (専門：都市環境工学、建築火災安全工学、建築防災計画)
ヒアリング場所	東北工業大学
ヒアリング日	7/20
質問内容	仙台市における防災にどんな課題があるか？

ヒアリング結果

- 仙台市は広域避難所を指定しているが、それがあまり認識されていない
- その他、自治体を中心に様々な防災対策が考案されているが、その情報が広がっていない



私たちが考えたこと

- まずは、自治体が提供している防災情報に興味を持ってもらうことが必要！

3.フィールドワーク

②宮城教育大学 武田先生へのヒアリング

ヒアリング対象者	武田真一 特任教授 (「311いのちを守る教育研修機構」統括プロデューサー)
ヒアリング場所	宮城教育大学
ヒアリング日	7/31
質問内容	仙台市ではどのような防災のニーズがあるか？

ヒアリング結果

- ハード面での防災対策は市が行っているため、民間ではソフト面での対策にニーズがある
- 学校における防災教育が形骸化している



私たちが考えたこと

- 防災に関するゲーム作りが民間の防災対策の導入として適切なのではないか？



3. フィールドワーク

③ 仙台市役所職員へのヒアリング

ヒアリング対象者	仙台市役所 危機管理局 防災・減災部 減災推進課 阿部係長、工藤主任
ヒアリング場所	仙台市役所
ヒアリング日	9/7
質問内容	仙台市の防災の取組みで課題に感じていることはあるか？

ヒアリング結果

- 東日本大震災を経験していない世代が増加してきており、防災意識を全市民に浸透させることが難しい
- 避難訓練に参加する世代が、高齢者の方など、どうしても固定化されてしまう
- 防災の普及のため、防災にまつわるゲームなどがあれば使ってみたい



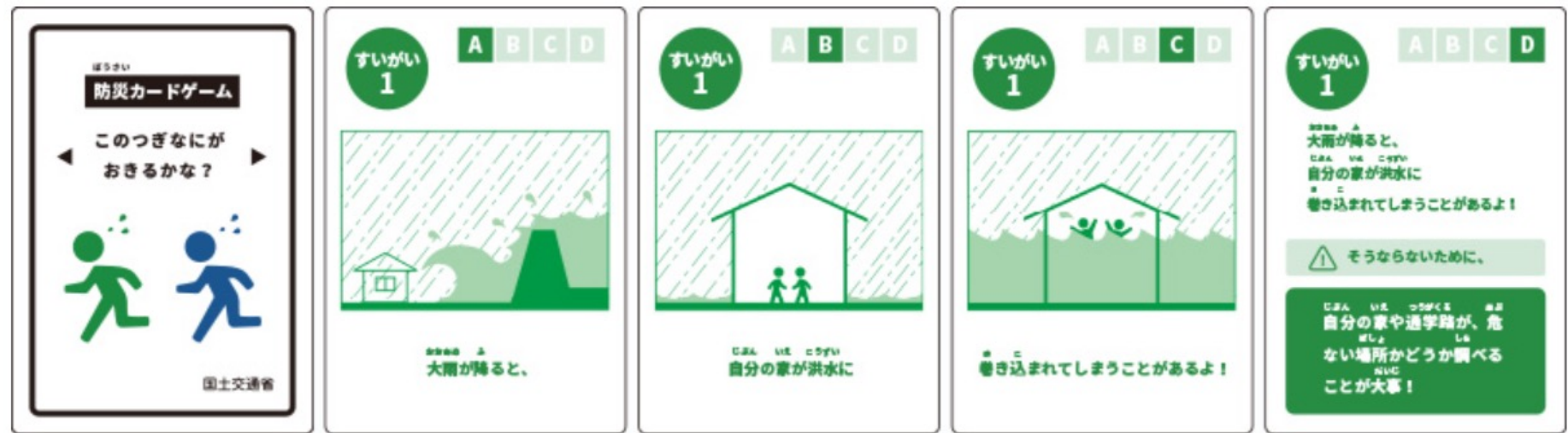
私たちが考えたこと

- 震災後に生まれた世代へ向け、遊びを通して防災を学べるゲームを作り、日々の防災意識をアップデートしていきたい！

3. フィールドワーク

④防災ゲームの体験

既存の防災カードゲーム「このつぎなにがおきるかな？」（国土交通省考案）を体験してみて、私たちのゲーム作りに生かせることはないか考えた



出典：国土交通省

私たちが考えたこと

- 7並べのような形式で、津波のときの対応など、シンプルな言葉とイラストで知るきっかけになった
- ゲーム形式でやることで、楽しみながら防災を知ることができた
- 一方で、新しくルールを覚える必要があるため、市民への導入のハードルになっていないか？



4.アクション

①防災ゲームの考案

- フィールドワークの結果を踏まえて、防災について楽しく学べ、防災に興味を持ってもらえるようなゲームを考案した

【防災ストーリーズ】

A♣ 【①防災について学ぶ】
自分が経験した災害を思い出してみよう



考えてみよう！
自分が経験したことのある災害について、家族と話し合ってみよう

✓ 台風や地震などで学校が休みになったことがあるか思い出してみよう

A♣

A♦ 【②日頃からできる備え】
自宅の危険性を確認しよう（その1）

仙台防災ハザードマップ



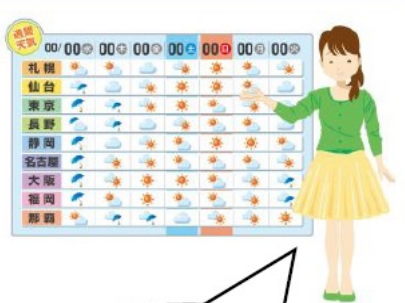
出典：仙台市HP

考えてみよう！
自宅が洪水浸水想定区域に入っているか、確認しよう

✓ ハザードマップを使って、洪水浸水想定区域や想定浸水深を確認できるよ

A♦

A♥ 【③大雨・台風1～3日前の対応】
最新の気象情報を入手しよう



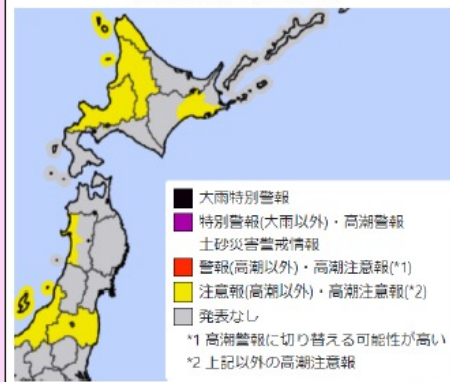
テレビやラジオ、気象庁HP等から、最新の気象情報を入手しよう

✓ 自分が暮らしている場所の最新の気象情報を入手して、避難行動の判断材料にしよう

A♥

A♠ 【④大雨・台風当日の対応】
最新の気象情報をもう一度確認しよう

気象警報・注意報



■ 大雨特別警報
■ 特別警報(大雨以外)・高潮警報
■ 土砂災害警戒情報
■ 警報(高潮以外)・高潮注意報(*1)
■ 注意報(高潮以外)・高潮注意報(*2)
■ 発表なし

*1 高潮警報に切り替える可能性が高い
*2 上記以外の高潮注意報

出典：気象庁HP

✓ 最新の気象情報をもう一度確認して、避難行動の判断をしよう

A♠

- 皆がルールを知っているトランプをベースにすることで、誰でも遊びやすいものに
- イラストや図などを用いて、子どもでも親しみやすいものに
- 仙台市や気象庁、内閣府等の防災に関する情報を掲載し、大人でもタメになるものに
- 「考えてみよう！」のカードで、防災を自分ごととして考えるきっかけに

♣ 【①防災について学ぶ】

- 過去の災害の振り返り
- ハザードマップの学習
- 自治体の防災の取り組みの紹介 など

A ♠ 【①防災について学ぶ】

♠ 自分が経験した災害を思い出してみよう



考えてみよう！
自分が経験したことのある災害について、家族と話し合ってみよう

- ✓ 台風や地震などで学校が休みになったことがあるか思い出してみよう

♠ A

2 ♣ 【①防災について学ぶ】

♣ 「台風」について学ぼう



【台風の定義】
北西太平洋または南シナ海に存在する熱帯低気圧のうち、低気圧域内の最大風速がおよそ17m/s以上のもの

出典：日本気象協会HP

- ✓ 夏から秋にかけて増え、大雨や河川の氾濫等をもたらす「台風」について学ぼう

♣ 2

3 ♠ 【①防災について学ぶ】

♠ ハザードマップについて学ぼう



仙台防災ハザードマップ

凡例

3.0m以上	土砂災害特別警戒区域
0.5m~3.0m	土砂災害警戒区域
0.5m未満	

出典：仙台市HP

- ✓ ハザードマップで、洪水や土砂災害を受ける恐れのある地域や、避難所の場所がわかるよ

♠ 3

4 ♣ 【①防災について学ぶ】

♣ ハザードマップの保管場所を決めておこう



- ✓ ハザードマップは、日常やいざというときに確認できる場所に保管しておこう

♣ 4

5 ♣ 【①防災について学ぶ】

♣ 地名と地形から地域の危険性を調べよう

山形県戸沢村における2004年7月豪雨



出典：国土交通省HP

過去に水害を経験した土地は、地名に下記の特定の文字を含んでいる可能性がある

↓

カワチ（川内）、ナダ（瀬）、ウシ（牛）、サワ（川）、フカ・フケ（深）、リュウ（竜）など

- ✓ 古い地名や昔の地図から、その土地を知ることは、水害の危険性を読み取る手がかりになるよ

♣ 5

6 ♣ 【①防災について学ぶ】

♣ 自治体の防災の取り組みを知ろう

仙台市の防災の取り組み例



出典：仙台市HP

出典：杜の都防災Web HP

- ✓ HP等から、自分が住んでいる自治体がどんな防災の取り組みを行っているか調べてみよう

♣ 6

7 ♣ 【①防災について学ぶ】

♣ 正しい情報を集める準備をしよう

仙台市LINE公式アカウント



仙台市LINE公式アカウント リニューアル「セグメント情報配信」「Mail to LINE」搭載

出典：仙台市HP

- ✓ 自治体公式のSNSアカウント等をフォローして、正しい災害情報を収集しよう

♣ 7

8 ♣ 【①防災について学ぶ】

♣ 地域の防災訓練に参加してみよう



- ✓ いざという時のために近所の大人や子どもたちと協力したり、安全について一緒に考える機会を持とう

♣ 8

9 ♣ 【①防災について学ぶ】

♣ 防災体験イベントに参加してみよう



- ✓ 自治体のイベントやVR体験、スマホ避難シミュレーションなどに参加して、防災を多角的に体験してみよう

♣ 9

10 ♣ 【①防災について学ぶ】

♣ マイ・タイムラインを作ろう

仙台市マイ・タイムラインシート



出典：仙台市HP

- ✓ 自身や家族がとるべき避難行動について、「いつ」「誰が」「何を」を時系列で整理しよう

♣ 10

J ♣ 【①防災について学ぶ】

♣ 災害用伝言ダイヤルの利用方法を知ろう



忘れてイナイ？ 災害伝言171
などを覚えてください。

出典：仙台市HP

- ✓ 災害時は、電話がつながりにくい状態となるがあるので、災害用伝言ダイヤル171の利用方法を知ろう

♣ J

Q ♣ 【①防災について学ぶ】

♣ 過去の災害から教訓を得よう



- ✓ 震災伝承施設を訪問したり、語り部のお話を聞きに行き、これからの生活と日々の備えに反映させよう

♣ Q

K ♣ 【①防災について学ぶ】

♣ 自分にとって必要なものを考えてみよう



考えてみよう！
災害時に自分や家族の命を守るために、日々備えておくべきことをイメージしてみよう

- ✓ 災害が起こった時に備えていざという時の行動はもちろん、必要なモノやコトを整理してみよう

♣ K

◆【②日頃からできる備え】

- 自宅の危険性の確認
- 避難場所・避難ルートの設定
- 非常食の備蓄

など

4 【②日頃からできる備え】
◆ 避難場所を決めよう (その2)

親戚・知人宅



出典：仙台市HP

事前に家族や親戚、知人等と災害時の避難について話し合い、避難場所を決めておこう！

- ✓ 安全な場所に住んでいる親戚・知人がおり、身を寄せることができるときは、避難場所の候補になるよ

5 【②日頃からできる備え】
◆ 避難場所を決めよう (その3)

指定避難所



学校など

出典：仙台市HP

大雨時に特別な開設条件のある指定避難所

特殊な開設条件

2F以上 大雨時洪水浸水想定区域に指定避難所

1F 大雨時洪水浸水想定区域に指定避難所

大雨 大雨時洪水浸水想定区域に指定避難所 (土砂災害警戒区域等指定区域等)

大雨災害に対応しているか、要確認！

考えてみよう！
自宅の最寄りの指定避難所を確認しよう

- ✓ 自宅の上階や親戚・知人宅への避難が難しいときは、指定避難所も避難場所の候補として考えられるよ

A 【②日頃からできる備え】
◆ 自宅の危険性を確認しよう (その1)

仙台防災ハザードマップ



出典：仙台市HP

考えてみよう！
自宅が洪水浸水想定区域に入っているか、確認しよう

- ✓ ハザードマップを使って、洪水浸水想定区域や想定浸水深を確認できるよ

2 【②日頃からできる備え】
◆ 自宅の危険性を確認しよう (その2)

浸水想定区域について



出典：仙台市HP

考えてみよう！
自宅が早期の立退き避難が必要な区域に入っているか、確認しよう

- ✓ ハザードマップを使って、早期の立退き避難が必要な区域を確認できるよ

3 【②日頃からできる備え】
◆ 避難場所を決めよう (その1)

自宅の上階



出典：仙台市HP

考えてみよう！
自宅は避難ができる場所か、確認しよう

- ✓ 早期の立退き避難が必要な区域外で、想定浸水深より高い位置にあるときは、自宅上階も避難場所になるよ

6 【②日頃からできる備え】
◆ 避難ルートを決めよう

避難ルートの設定事例



出典：埼玉県ふじみ野市HP

考えてみよう！
最寄りの指定避難所への避難ルートを考えてよう

- ✓ 普段安全に通れる道路が通行止めになる可能性もあるので、避難先と避難ルートは必ず複数確保しておこう

7 【②日頃からできる備え】
◆ 避難方法を決めよう



原則、徒歩避難！

出典：消防庁HP

- ✓ 避難するときは原則として、徒歩で避難しよう
- ✓ 車を使うと、渋滞等により、逃げ遅れる恐れがあるよ

8 【②日頃からできる備え】
◆ 避難のタイミングを決めよう

避難のタイミングについて



警戒レベル4までには、必ず避難しよう

警戒レベル3でも、危険を感じたら自主的に避難しよう

出典：内閣府HP

9 【②日頃からできる備え】
◆ 非常食を備蓄しよう



出典：仙台市HP

考えてみよう！
自宅の最寄りの指定避難所を確認しよう

- ✓ 飲料水、カンパン、缶詰類、インスタント食品等、1週間程度用意すると安心だよ
- ✓ 飲料水は1人1日3Lが目安

10 【②日頃からできる備え】
◆ 衣類を用意しよう



出典：仙台市HP

考えてみよう！
自宅の最寄りの指定避難所を確認しよう

- ✓ 季節に応じた服、下着、靴下、タオル、軍手、カップ、毛布、寝袋等を用意しよう

J 【②日頃からできる備え】
◆ 医薬品を用意しよう



出典：仙台市HP

考えてみよう！
自宅の最寄りの指定避難所を確認しよう

- ✓ 包帯、ガーゼ、綿棒、ばんそうこう、はさみ、ピンセット、体温計、生理用品、薬品等を用意しよう

Q 【②日頃からできる備え】
◆ 生活用品を用意しよう



出典：仙台市HP

考えてみよう！
自宅の最寄りの指定避難所を確認しよう

- ✓ トイレ用ペーパーや電池、懐中電灯、卓上コンロ、家庭用ガスボンベ、ラジオ等を用意しよう

K 【②日頃からできる備え】
◆ 非常用持ち出し袋を用意しよう



最大15kg (非常用) / 最大10kg (持出用)

【袋の中身】
・非常食
・衣類
・医薬品
・生活用品
・貴重品 等

出典：仙台市HP

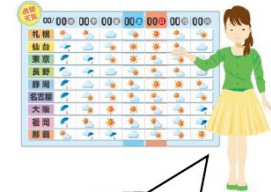
考えてみよう！
自宅の最寄りの指定避難所を確認しよう

- ✓ 非常用持ち出し袋は、いざというとき速やかに持ち出せるように、すぐ手の届くところに置いておこう

♥ 【③大雨・台風1～3日前の対応】

- 最新の気象情報の確認
- 自宅の安全対策の実施
- いつでも外に出られる準備など

A 【③大雨・台風1～3日前の対応】
最新の気象情報を入手しよう



テレビやラジオ、気象庁HP等から、最新の気象情報を入手しよう

✓ 自分が暮らしている場所の最新の気象情報を入手して、避難行動の判断材料にしよう

2 【③大雨・台風1～3日前の対応】
危なくないうちに買い物に行こう

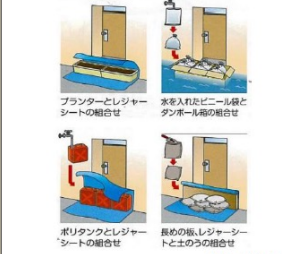
食料品・飲料水 日用品・衛生用品



✓ 大雨・台風前は品切れしやすいので、早目に買い物に行くか、日常的に備蓄しておこう

3 【③大雨・台風1～3日前の対応】
家の中に水が入ってこないようにしよう

浸水を止める用具例



出典：仙台市HP

✓ 身近にあるもので、家の中に水が入ってこないようにできるよ

4 【③大雨・台風1～3日前の対応】
ガソリンを満タンにしておこう



✓ 停電したとき、車で充電したり、暖まったりすることができるよ

5 【③大雨・台風1～3日前の対応】
自宅周辺の排水溝を掃除しよう



✓ 排水溝に落ち葉や土が溜まっていると、水が行き場を失い、道路に溢れてしまうので、掃除しておこう

6 【③大雨・台風1～3日前の対応】
外にあるものを家の中に移そう



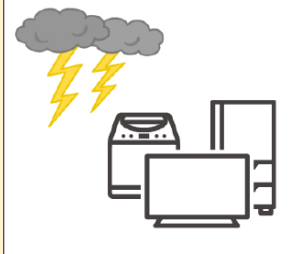
✓ 風で飛ばされたり、倒れたりする可能性があるものは、屋内に移動させるか、安全な場所に固定しておこう

7 【③大雨・台風1～3日前の対応】
大切なものは2階以上に移動させておこう



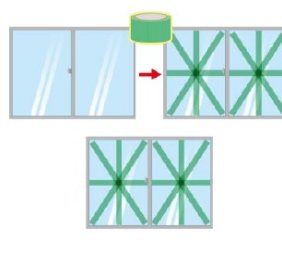
✓ 自宅が浸水する恐れがある場合、大切なものは2階以上に移動させておこう

8 【③大雨・台風1～3日前の対応】
テレビや冷蔵庫を雷から守ろう



✓ 雷が鳴り始めたら、家電製品やゲーム機などのプラグを抜いておこう

9 【③大雨・台風1～3日前の対応】
窓ガラスの安全対策をしよう



✓ 窓ガラスには、ガムテープ等を貼っておくと、飛来物等で割れたときに飛散しないないので、安全だよ

10 【③大雨・台風1～3日前の対応】
家族と話し合いをしよう



✓ 避難場所や避難道路、離ればなれになってしまったときの連絡方法等を決めておこう

J 【③大雨・台風1～3日前の対応】
近所の方たちに声をかけておこう



✓ 避難が難しい高齢者の方などが近くにいるかもしれないので、一緒に逃げられるようにしよう

Q 【③大雨・台風1～3日前の対応】
いつでも外に出られる準備をしよう

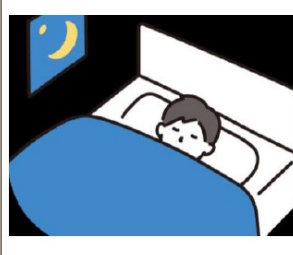
非常用持ち出し袋の中身の例



出典：仙台市HP

✓ 非常用持ち出し袋に、非常食や衣類、医薬品、貴重品等をまとめて、いつでも外に出られるようにしよう

K 【③大雨・台風1～3日前の対応】
体調を整えておこう



✓ 災害発生当日に迅速に行動できるように、十分な睡眠をとる等、体調を整えておこう

♠ 【④大雨・台風当日の対応】

- 防災メールの確認
- 避難ルートの再確認
- 避難所への移動

など

4 ♠ 【④大雨・台風当日の対応】

避難が必要か判断しよう

自宅 指定避難所

出典：仙台市HP

✓ 最新の気象情報をもとに、避難が必要か、判断しよう

♠ 7

5 ♠ 【④大雨・台風当日の対応】

スマホを充電しよう

✓ 停電等により、いつも通りスマホを充電出来るとは限らないので、あらかじめ満タンにしておこう

♠ 9

6 ♠ 【④大雨・台風当日の対応】

窓ガラスから離れて過ごそう

✓ シャッターや厚手のカーテンを閉めて、窓ガラスから離れて過ごそう

♠ 9

7 ♠ 【④大雨・台風当日の対応】

高齢者の方や児童は早目に避難しよう

✓ 警戒レベル3（高齢者等避難）の発令時、避難に時間がかかる高齢者の方や児童は早目に避難しよう

♠ 7

8 ♠ 【④大雨・台風当日の対応】

もう一度避難ルートを確認しよう

✓ 近くの川が氾濫する可能性はないか、道路が通行止めされていないかを確認し、避難ルートを決めよう

♠ 8

9 ♠ 【④大雨・台風当日の対応】

避難しやすい服装に着替えよう

避難するときの服装

出典：仙台防災ナビ

✓ 動きやすい服・靴を選ぼう

✓ できるだけ怪我から身を守るため、長そで・長ズボンを着よう

♠ b

10 ♠ 【④大雨・台風当日の対応】

家を出る前にチェックしよう

ブレーカーOK！ 戸締りOK！

ガスの元栓OK！

✓ ブレーカーを落とそう

✓ 戸締りをしよう

✓ ガスの元栓を閉めよう

♠ 01

J ♠ 【④大雨・台風当日の対応】

近所の方と一緒に避難しよう

✓ 避難する際は、近所の方にも声をかけ、お互いに助け合おう

♠ r

Q ♠ 【④大雨・台風当日の対応】

避難所へ移動しよう

✓ 気象情報等から危険な場所を避けながら、避難所へ移動しよう

♠ 0

K ♠ 【④大雨・台風当日の対応】

避難が完了したことを家族に伝えておこう

✓ 避難が完了したら、避難場所など家族に連絡しておこう

♠ K

A ♠ 【④大雨・台風当日の対応】

最新の気象情報をもう一度確認しよう

気象警報・注意報

■ 大雨特別警報
■ 特別警報(大雨以外)・高潮警報
■ 土砂災害警戒情報
■ 警報(高潮以外)・高潮注意報(*1)
■ 注意報(高潮以外)・高潮注意報(*2)
■ 発表なし

*1 高潮警報に切り替える可能性が高い
*2 上記以外の高潮注意報

出典：気象庁HP

✓ 最新の気象情報をもう一度確認して、避難行動の判断をしよう

♠ A

2 ♠ 【④大雨・台風当日の対応】

防災メールを確認しよう

✓ 災害時には自治体等から様々な防災情報が発信されるので、受信したメールをよく見ておこう

♠ 2

3 ♠ 【④大雨・台風当日の対応】

危険な場所には行かないようにしましょう

✓ 増水した川や用水路、田んぼなど、危険な場所には行かないようにしましょう

♠ 3

➤ 逃げ遅れないための考え方



4.アクション

②防災ストーリーズの実践

仙台市市民活動サポートセンターのスタッフの方々に、防災ストーリーズを用いて、7並べを実践していただき、意見をいただいた

いただいた意見

- やってみると面白い
 - トランプだから新しいルールを覚えなくていい
 - カードのイラストの現物（ハザードマップ、マイタイムライン等）があると、より学習効果が高まる
 - 7並べだけでなく、特定の防災のテーマを決めて、ワークショップ形式で話し合えるような遊び方があってもよい
- ⇒自分ごととして備えの確認やエピソードトークができる



5. 今後の予定①

- ▶ 防災ストーリーズは、仙台市市民活動サポートセンターの正面玄関内の「マチノワギャラリー」に展示予定

マチノワギャラリー：日頃の活動を発信できる展示スペース



**ぜひ手に取って
遊んでみてください！**



出典：仙台市市民活動サポートセンターHP

5. 今後の予定②

「仙台防災未来フォーラム2024」に、防災ストーリーズをワークショップ形式で出展予定！

【仙台防災未来フォーラム2024の概要】

「仙台防災未来フォーラム」は、東日本大震災の経験や教訓を未来の防災につなぐため、発表やブース展示、体験型プログラムなどを通じて市民のみなさまが防災を学び、日ごろの活動を発信できるイベント



仙台防災未来フォーラム2024

— 仙台枠組振り返り みんなで今できる防災 —

日時

2024年3月9日(土) 9:30～16:30

会場

仙台国際センター展示棟ほか
(地下鉄東西線「国際センター駅」下車)

【昨年度のフォーラムの様子】



出典：仙台市HP

6.Instagramアカウントのご案内

- 「仙台防災未来フォーラム2024」「防災ストーリーズ体験イベント」などイベント告知や体験レポートを発信！ぜひフォローお願いします！

